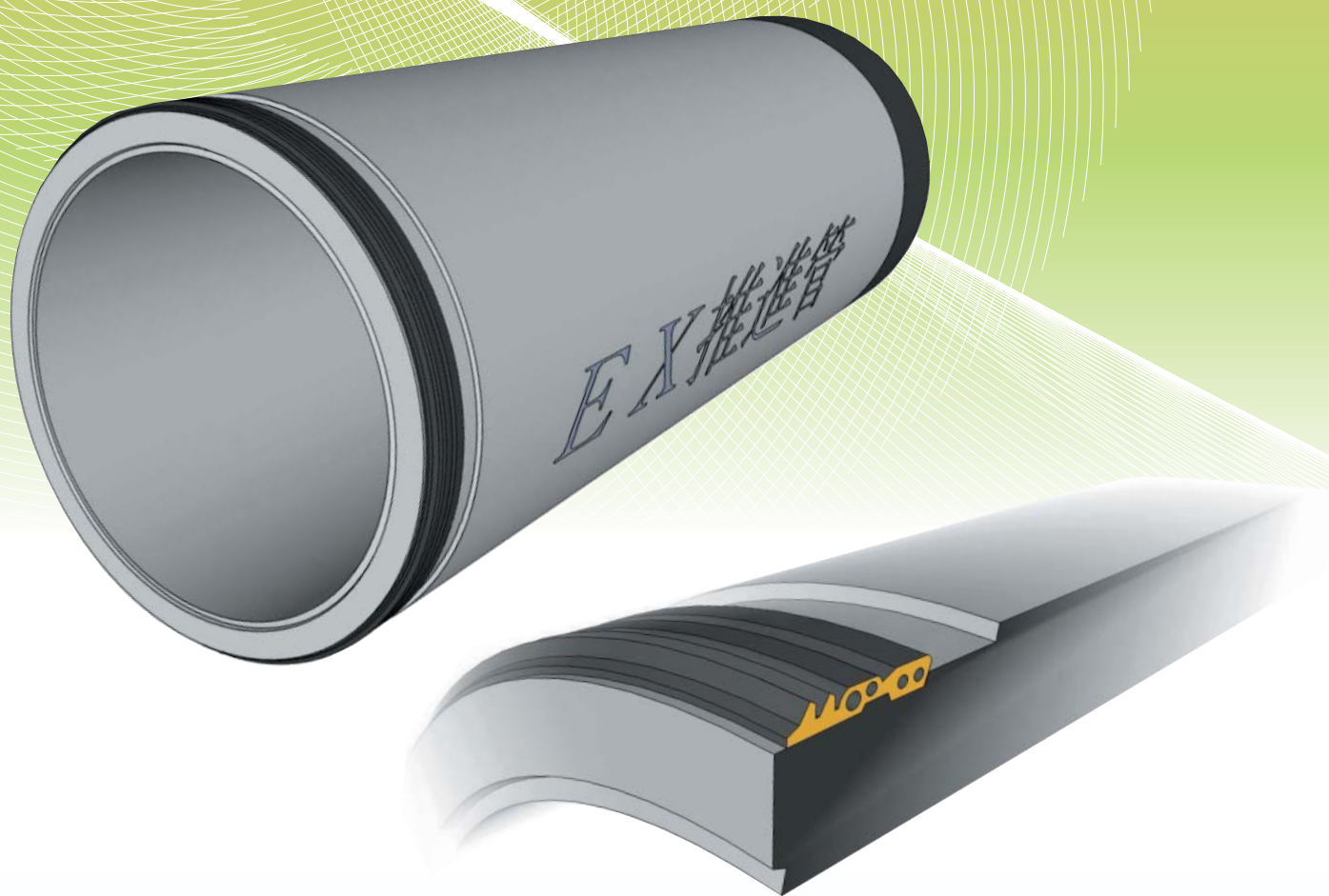


EX推進管

(JB対応管)

(EXcellent jacking pipe)

EX推進管は、(社)日本下水道協会規格 JSWAS A-2 継手性能JBに登録された推進管です。



EX推進管研究会

EX推進管

EXellent
jacking
pipe

(社) 日本下水道協会規格 JSWAS A-2 登録管 (登録番号JB4)



1 継手性能JB対応

(社) 日本下水道協会 JSWAS A-2
継手性能JBに登録された推進管です。

2 ワイドシールによる 安定した水密性能

幅広いシール材があらゆる局面でも
安定した止水性能を発揮します。
中空構造のシール材は、接合作業を
スムーズなものとしております。

3 E形管と直接接合が 可能

これまで、E形管とJB管の接合には継手
形状の違いから接続管が必要でしたが、
EX管はE形管と直接接続することが
可能です。

製品規格

種類

形状				種類の 記号	呼び径の範囲	
形状	外圧強さ	圧縮強度	継手性能			
標準管	1種	50	JB	JB 51	800~3000	
		70		JB 71		
	2種	50		JB 52		
中押管	S	—		—	J B S	1000~3000
	T	1種		50	JBT51	
		2種		50	JBT52	

■継手性能

区分	耐水性(MPa)	拔出し長(mm)
JB	0.2	40

■継手部水密性試験(社)日本下水道協会 JSWAS A-2 継手型式試験結果

試験の種類	試験水圧(MPa)	保持時間(分)	試験拔出し長(mm)		漏水の有無	結果
			上側	下側		
水平水密	0.25	3	40	40	無	合格
曲げ水密	0.25	3	0	60	無	合格
複合水密	0.20	3	37	77	無	合格



水平水密試験



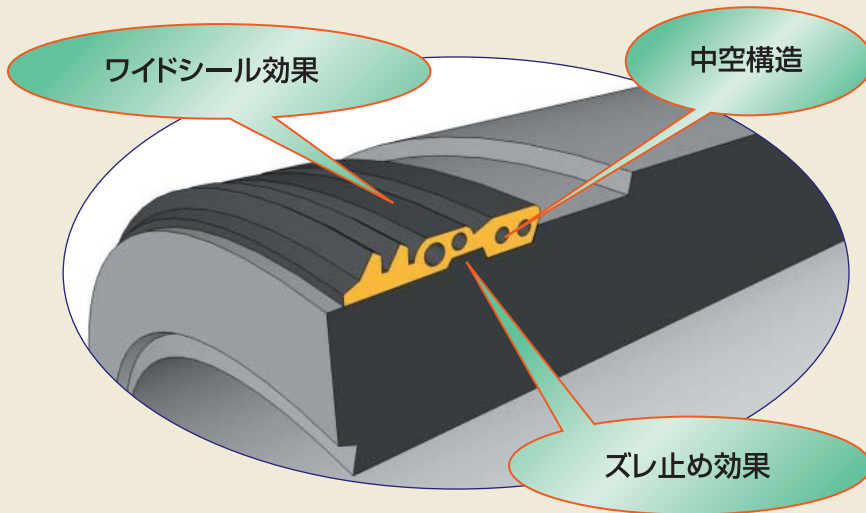
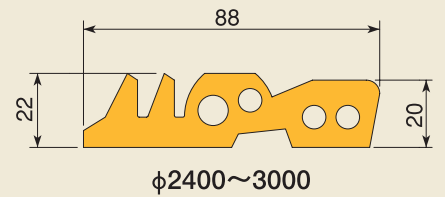
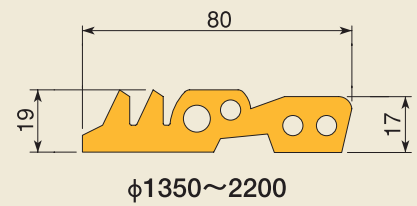
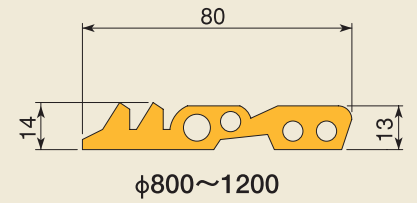
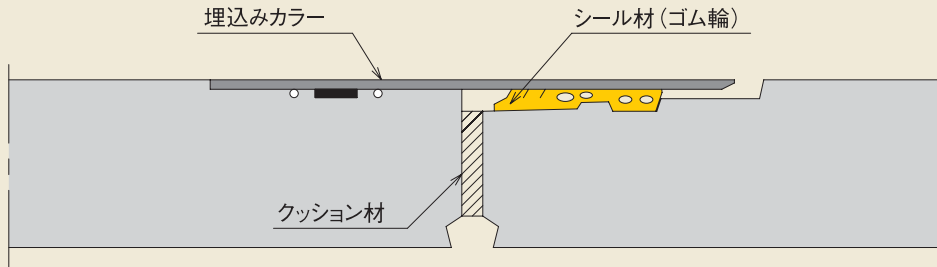
曲げ水密試験



複合水密試験



■シール材

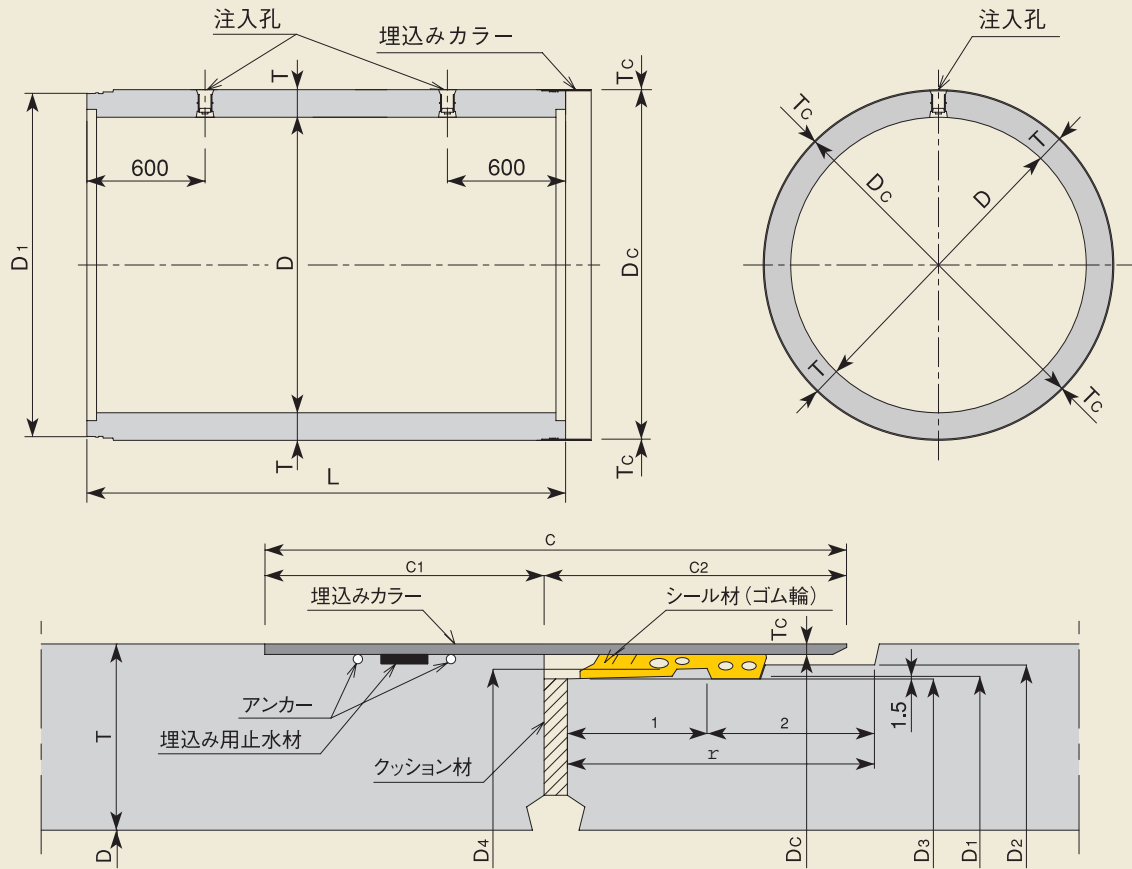


■EX推進管 (JB) の抜きし長

単位:mm

呼び径	許容抜きし長 (敷設時)	地震時		
		レベル1	レベル2	
800	40	77	102	
900				
1000				
1100				
1200				
1350				
1500				
1650				
1800				
2000				
2200				
2400				115
2600				
2800				
3000				

■形状



■標準寸法表

単位:mm

呼び径	内径 D	D ₁	D ₂	D ₃	D ₄	厚さ T	有効長 L	r	1	2	C ₁	C ₂	c	T _c	D _c	参考質量 (kg)		
800	800	933	942	930	939	80	2430							4.5	951	1330		
900	900	1053	1062	1050	1059	90									1071	1670		
1000	1000	1173	1182	1170	1179	100									1191	2060		
1100	1100	1283	1292	1280	1289	105									1301	2380		
1200	1200	1403	1412	1400	1409	115									1421	2840		
1350	1350	1563	1577	1560	1569	125									1588	3460		
1500	1500	1743	1757	1740	1749	140											1768	4310
1650	1650	1913	1927	1910	1919	150											1938	5060
1800	1800	2083	2097	2080	2089	160											2108	5890
2000	2000	2313	2327	2310	2319	175											2338	7140
2200	2200	2543	2557	2540	2549	190											2568	8520
2400	2400	2763	2779	2760	2769	205									152	70	82	150
2600	2600	2993	3009	2990	2999	220	3022	11700										
2800	2800	3223	3239	3220	3229	235	3252	13400										
3000	3000	3453	3469	3450	3459	250	3482	15300										

注1.標準管の有効長(L)は、1200とすることができる。

2.標準管の形状は、カラーなしとすることができる。ただし、有効長は2430、1200とする。

3.有効長の最大と最小との差は、3mm以内とする。

4.呼び径1000以上の標準管には、緊結用埋込みナットをつけることができる。

5.注入孔の数及び位置は、必要に応じて変更することができる。

EX推進管研究会

■中川ヒューム管工業株式会社

〒300-0051 茨城県土浦市真鍋1-1-13

TEL:029-824-6331

FAX:029-824-7035

■日本ヒューム株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋5-33-11

TEL:03-3433-4114

FAX:03-3436-3275

■日本ゼニスパイプ株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5

TEL:03-3865-2618

FAX:03-3865-2625

■前田製管株式会社

〒998-0042 山形県酒田市上本町6-7

TEL:0234-23-5111

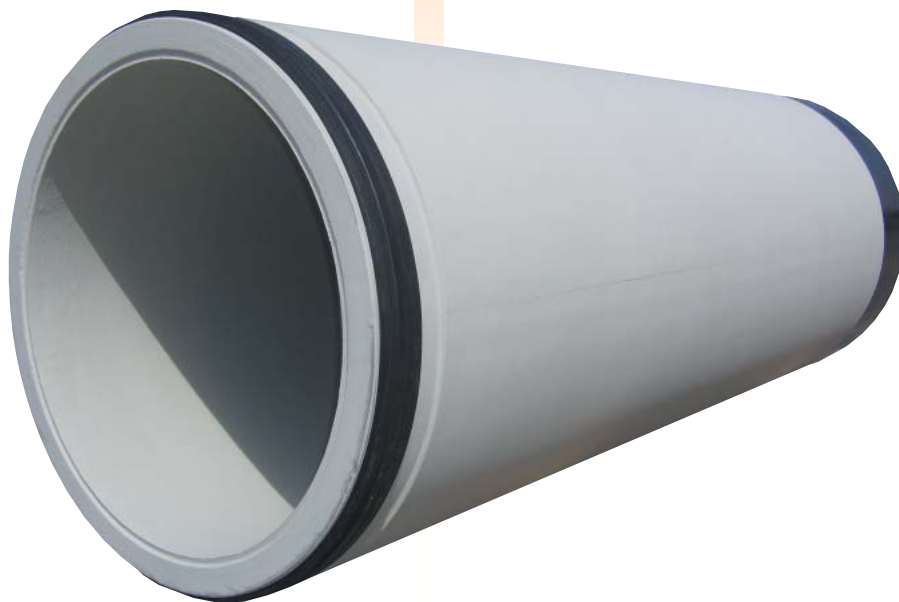
FAX:0234-24-7002

■帝国ヒューム管東日本株式会社

〒246-0007 神奈川県横浜市瀬谷区目黒町33-5

TEL:045-924-2111

FAX:045-921-2777



■お問い合わせは